

千雛物語

雛人形としての役目を終えて引退後、日野町のまちなかで第二の人生を送っている福よせ雛たち。そんなお雛さまたちは、今日は何をして過ごしているのでしょうか？



オシドリ観察小屋で
ドングリを囲んで
井戸端会議！

夏野菜のおかかあえ

カンタン！時短！
おすすめレシピ



《材料》（2人分）

- キュウリ 1本
- 塩 ひとつまみ
- トマト 1個
- ごま油 小さじ1
- かつお節 3g

《作り方》

- ① キュウリは塩をふり、板ずりしてからすりこ木などでたたいて食べやすい大きさにする。
- ② トマトを一口大に切る。
- ③ ごま油とかつお節をあえる。

《コメント》

★ほかの野菜も入れてアレンジし、彩りよく仕上げてください。



【1人分】 エネルギー（47Kcal）、たんぱく質（2.2g）、食塩相当量（0.2g）

オシドリにゆ〜す VOL.306 ～ヤマセミさん～



この枝は、ぼくの特等席。ながめは最高！

【撮影者】山根浩稀さん（日野町）

【連絡先】オシドリグループ事務局 森田（電話72・0271）

シーズン中、日野川にはたくさん野鳥が来ていました。今はほとんど見かけません。あの鳥たちはどこへ行ったのでしょうか。自然の営みにただただ脱帽です。中でも特に人気者だったのは「ヤマセミ」（写真参照）。大きさは35cmくらい。河川や池で、一羽あるいはつがいで生息しています。頭に冠羽を持ち、白と黒の鹿の子模様が美しい鳥です。水辺で魚を見つけると、ダイビングして捕らえて食べます。

昨年までは、旧観察小屋近くの枝に止まってくれたので「ヤマセミの木」と名付けて楽しんでいました。しかし、小屋の移転に伴い、枝が丸見えになり、ヤマセミは寄り付かなくなりました。「もう来ないのかな」と心配でした。期間中何度か、対岸の岩場にいるのを確認したので、ホッとひと安心。ヤマセミさん、ありがとう。また来てね。

